

阪大サタデーランチ



—大学訪問のススメ—

■高校生の皆さんへ

自分の将来像を考える助けとしてもらいたいと思っています。大学にいるとたまに「自分の専門分野に興味が持てない」や「どうしてここにいるんだろう」といったことを耳にすることがあります。しかし、大学で学ぶことは様々な意味で、人生において非常に大きな影響を与えます。できるだけ自分に合った、あとで後悔するようなことのない選択をしたいですね。

とはいうものの、高校生からすると大学は遠い存在、どんなところなのかほとんどわからないまま受験に突入なんてことはごくありふれたことで、実は私もそんな一人でした。しかし、あえて飛び込んでみてください！

大学では様々なイベントが開催されています。イベント担当(各領域の専門家)に直接説明していただくと、HP を読んでいるだけでは伝わってこない説得力があります。また各イベントには多くの場合、現役の大学生も参加していて、大学の雰囲気を味わうこともできます。

そんな中で、私たちは「リアルな阪大生」をキーワードに阪大生の日常を高校生に体感してもらう「阪大サタデーランチ」という企画を行ってきました。ここではどのイベントよりも「リアルに」自分の将来を体験できる、そして考えられることを目標にしています。ここでの体験が受験勉強の励みになってくれることを祈っています。

■高等専門学校生の皆さんへ

高校生にとって、大学入学後の生活を知る機会は比較的多くあります。しかし、編入学があまり一般的でないこともあって、高専生が編入後の生活に関する情報を集めるのは難しいのが現状だと思います。そういった状況もあって、大学へ編入することをためらっている人も少なくないのではないのでしょうか。

そういった高専生のためにも、私達はサタデーランチという場を提供してきました。高校生の方より専門的な知識のある皆さんにとって研究室や大学施設の見学は刺激的であり、何より編入後の生活を知る貴重な情報収集の場となっているようです。今後、このような企画が増えていき、高専生が編入学を考えやすい環境が整っていくことを期待しています。



http://www.chem.eng.osaka-u.ac.jp/gakupro/saturday_lunch/index.html